

HSBC チャイナ オープン

追加型投信／海外／株式

交付運用報告書

第18期（決算日 2020年1月30日）

作成対象期間

（2019年1月31日～2020年1月30日）

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC チャイナ オープン」は2020年1月30日に第18期の決算を行いました。

当ファンドは、「HSBC チャイナ マザーファンド」（「チャイナマザーファンド」）および「HSBC 中国A株マザーファンド」（「中国A株マザーファンド」）への投資を通じて、主に中華人民共和国（「中国」）の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指す投資方針に沿い、運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

HSBC投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング

《お問い合わせ先（クライアントサービス本部）》

電話番号：03-3548-5690

（営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.co.jp

第18期末（2020年1月30日）	
基準価額	34,140円
純資産総額	11,595百万円
第18期	
騰落率	+10.1%
分配金	1,100円

（注）騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

▶当ファンドは、信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、弊社のHP（ホームページ）で下記の手順でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

右記URLにアクセス⇒HP上部の「基準価額」を選択⇒当ファンドのファンド名称を選択⇒「運用報告書」を選択⇒「交付運用報告書・運用報告書（全体版）」の一覧の最新の運用報告書（全体版）を選択すると、当該運用報告書（全体版）を閲覧・ダウンロードすることができます。

※将来、HPの見直し等により、閲覧方法が変更になる場合があります。

▶運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

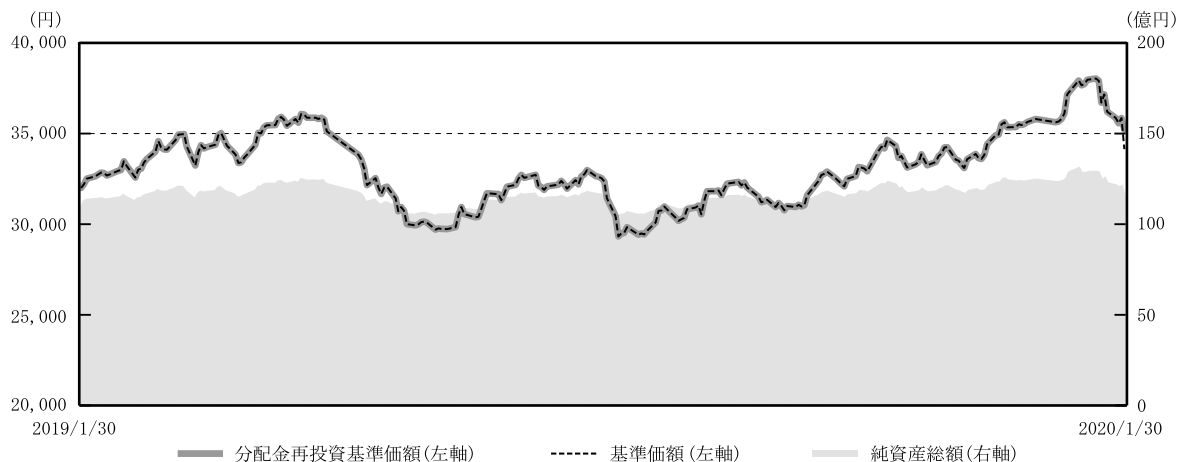


HSBC
Global Asset
Management

◆運用経過◆

基準価額等の推移について

(第18期：2019年1月31日～2020年1月30日)



【基準価額・騰落率】

第18期首：31,994円

第18期末：34,140円（既払分配金（税込み）：1,100円）

騰落率：+10.1%（分配金再投資ベース）

組入マザーファンドの期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
チャイナマザーファンド	+12.3%
中国A株マザーファンド	+12.3%

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するか否かについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、それぞれのお客様の損益の状況を示すものではありません。

・分配金再投資基準価額は、期首（2019年1月30日）の値を基準価額と同一になるよう指数化しております。

基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

組入上位に維持したソフトウェア・サービスのアリババ・グループ・ホールディング（ALIBABA GROUP HOLDING）、保険の中国平安保険（集団）（PING AN INSURANCE GROUP）、消費者サービス業界で教育サービス会社の新东方教育科技集団（NEW ORIENTAL EDUCATION & TECHNOLOGY GROUP）、友邦保険（AIA GROUP）などの株価が上昇し、基準価額のプラス要因となりました。

1万口当たりの費用明細

項目	第18期		項目の概要
	2019/1/31～2020/1/30		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 651	% 1.979	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(362)	(1.099)	ファンドの運用等の対価（運用委託先への報酬が含まれます。）
（販売会社）	(253)	(0.770)	分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(36)	(0.110)	運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	88	0.266	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(86)	(0.260)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(2)	(0.006)	
(c) 有価証券取引税	71	0.215	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(69)	(0.210)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(2)	(0.005)	
(d) その他費用	44	0.133	(d) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(36)	(0.111)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
（監査費用）	(2)	(0.005)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(6)	(0.017)	振替制度にかかる費用、印刷業者に支払う法定書類にかかる費用等
合計	854	2.593	
期中の平均基準価額は、32,904円です。			

(注) 期中の費用（消費税等にかかるものは消費税等を含む）は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、「(b) 売買委託手数料」、「(c) 有価証券取引税」および「(d) その他費用」は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

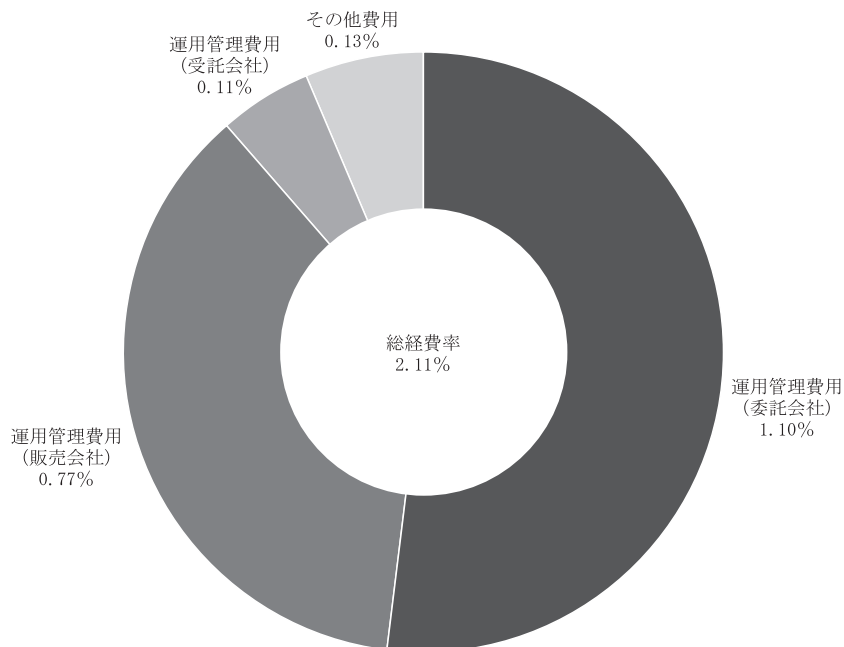
(注) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

(注) 各項目の費用は、マザーファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

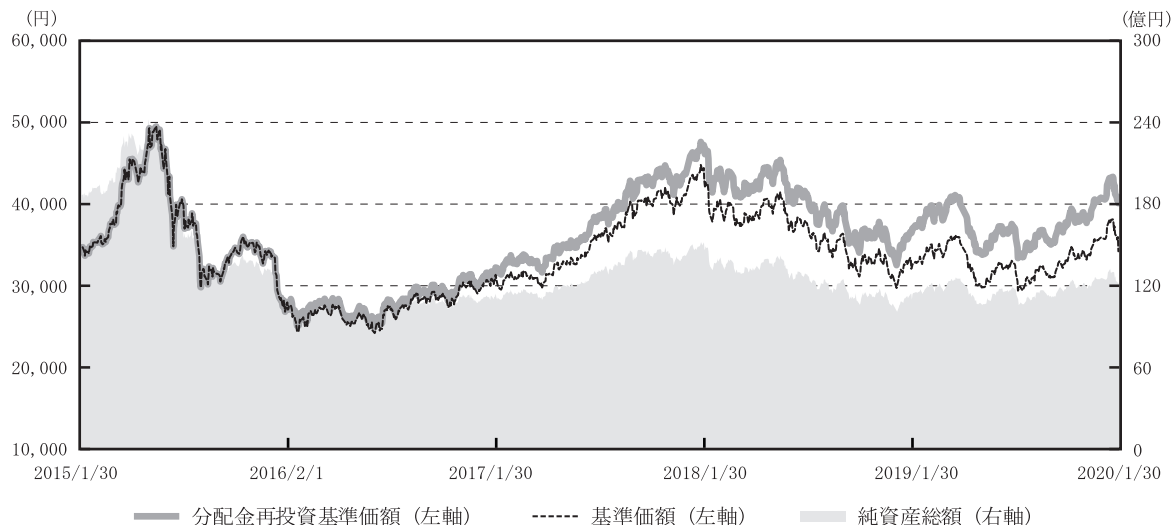
(参考情報) 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.11%です。



- (注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、購入時手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移について (2015年1月30日～2020年1月30日)



- ・分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を再投資したものと計算しております。実際のファンドにおいては、分配金を再投資するか否かは受益者ごとに異なり、また課税条件によっても異なるため、分配金再投資基準価額は一律にそれぞれの受益者の損益状況を示すものではない点にご留意ください。
- ・当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・分配金再投資基準価額は、2015年1月30日の値を基準価額と同一になるよう指数化しております。

	2015/1/30 決算日	2016/2/1 決算日	2017/1/30 決算日	2018/1/30 決算日	2019/1/30 決算日	2020/1/30 決算日
基準価額 (円)	34,627	27,474	30,173	42,840	31,994	34,140
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	800	1,000	1,300	1,200	1,100
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△18.3	13.5	46.3	△22.5	10.1
純資産総額 (百万円)	18,609	10,531	10,899	14,579	10,904	11,595

- ・分配金再投資基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資したものと計算しております（小数点第2位以下四捨五入）。
- ・騰落率は1年前の決算応当日との比較です。

投資環境について

【株式市況】

香港市場に上場する中国株式は、期初から4月半ばにかけては、中国当局の追加景気対策への期待などを背景に、上昇しました。その後、8月初旬までは、米中の通商問題を巡る緊張の高まりや中国経済の減速懸念などから下落しました。8月半ばから12月末にかけては、世界的な金融緩和の動きや世界経済の回復期待、中国の追加景気対策への期待などから、上昇基調となりました。2020年に入ると、中国で発生した新型コロナウイルスの感染が拡大し、中国経済への悪影響が懸念される中で、中国株式は期末にかけて下落しました。中国本土市場の株式も同様の動きとなりましたが、2020年入り以降は、1月24日から31日まで春節休暇で休場であったため、香港市場に上場する中国株式と比べ1月の下落はより小幅にとどまりました。

【為替相場】

米ドルと連動する香港ドルは、期初から4月下旬にかけては対円で強含みましたが、その後、8月初旬までは、アルゼンチンやトルコの経済混乱を背景とした新興国通貨全般に対する投資家センチメントの悪化、円高の進行を受けて、下落しました。8月半ばから期末にかけては、中国当局の追加景気対策への期待、円相場の反落などを背景に、香港ドルは対円で再び上昇傾向となりました。人民元も対円で香港ドルとほぼ同方向の動きとなりました。

ポートフォリオについて

<HSBC チャイナ オープン>

「チャイナマザーファンド」および「中国A株マザーファンド」への投資を通じて、主に中国の株式等に投資しました。

<チャイナマザーファンド>

主として香港市場に上場する株式を投資対象とし、銘柄の収益性、バリュエーション、財務状況、企業収益の成長要因などに着目し、銘柄を選別しました。

ポートフォリオでは、ソフトウェア・サービスのアリババ・グループ・ホールディング (ALIBABA GROUP HOLDING) および騰訊控股 (TENCENT)、中国建設銀行 (CHINA CONSTRUCTION BANK)、保険の中国平安保険 (集団) (PING AN INSURANCE GROUP) などの銘柄の組入を上位に維持しました。

<中国A株マザーファンド>

主に中国A株に投資するファンドに投資を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

分配金について

当期につきましては、基準価額の水準・市況動向などを勘案し、1,100円（1万口当たり・税引前）とさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】

（単位：1万口当たり・税引前）

項目	第18期 (2019年1月31日 ～2020年1月30日)
当期分配金	1,100円
(対基準価額比率)	3.121%
当期の収益	－円
当期の収益以外	1,100円
翌期繰越分配対象額	26,700円

- ・「(対基準価額比率)」は、当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率です。この値はファンドの収益率を表すものではない点にご留意ください。
- ・「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針◆

<HSBC チャイナ オープン>

引き続き、「チャイナマザーファンド」および「中国A株マザーファンド」への投資を通じて、主に中国の株式等を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<チャイナマザーファンド>

消費およびサービス部門をけん引役とする新たな経済成長モデルへの移行が進む中、「ニューエコノミー」と呼ばれる産業分野に、より魅力的な投資機会があると見ています。また、当局の景気対策の恩恵を享受でき、収益性が高く、割安感の強いセクター／銘柄を愛好しています。

<中国A株マザーファンド>

主に中国A株を主要投資対象とするETFに投資を行う方針です。

◆お知らせ◆

<約款変更のお知らせ>

- ・2019年10月29日付
委託会社が登記する公告ホームページのURL変更に伴い、信託約款に所要の変更を行いました。

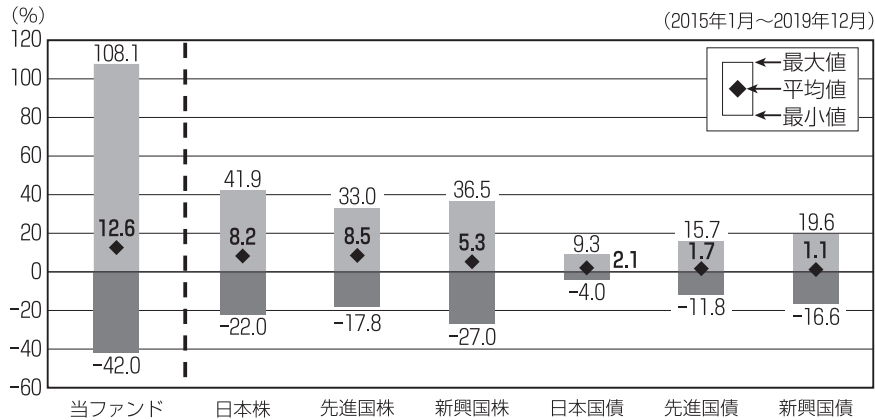
<その他のお知らせ>

ありません。

◆当ファンドの概要◆

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	HSBC チャイナ マザーファンド（チャイナマザーファンド）およびHSBC 中国A株マザーファンド（中国A株マザーファンド）の受益証券への投資を通じて、中国の株式等を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主 要 投 資 対 象	HSBC チャイナ オ ー プ ン	チャイナマザーファンドおよび中国A株マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	チャイナマザー フ ァ ン ド	主に、中国の証券取引所に上場している株式等を投資対象とします。
	中国 A 株 マザー フ ァ ン ド	主に、中国A株を主要投資対象とするETF（上場投資信託）に投資します。中国A株を主要投資対象とする投資信託証券にも投資することがあります。
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイナマザーファンドおよび中国A株マザーファンドへの投資を通じて、中国の株式等を実質的に投資します。 ・株式の実質組入比率は、原則として高位に維持します。 ・実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 	
分 配 方 針	<p>年1回の決算時（毎年1月30日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。</p> <p>③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

◆ (参考情報) 代表的な資産クラスとの騰落率の比較 ◆



グラフは、当ファンドと他の代表的な資産クラスについて、上記記載の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を表示し、定量的に比較できるよう作成したものです。なお、代表的な資産クラスのすべてが当ファンドの投資対象になるとは限りません。

- ・当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。
- ・騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値と異なります。

【各資産クラスの指数】

日本株：東証株価指数(TOPIX) (配当込み)
 先進国株：MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)
 新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円換算ベース)
 日本国債：NOMURA-BPI 国債
 先進国債：FTSE 世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)
 新興国債：JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバーシファイド(円換算ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。
 ※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

◆当ファンドのデータ◆

(2020年1月30日現在)

当ファンドの組入資産の内容

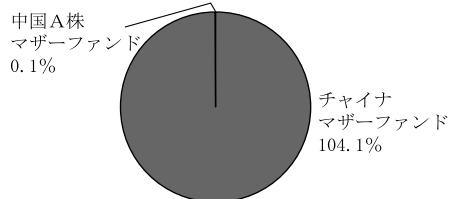
○組入ファンド等

(組入ファンド数：2)

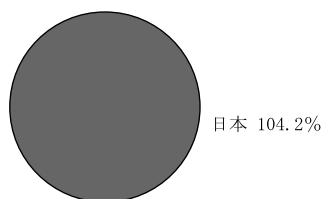
	第18期末
	2020年1月30日
チャイナマザーファンド	104.1%
中国A株マザーファンド	0.1%

・組入比率は当ファンドの純資産総額に対する比率です。

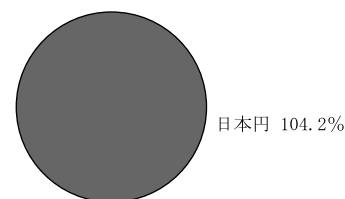
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



- ・配分は当ファンドの純資産総額に対する比率です。
- ・国別配分は、国・地域別による配分です。

○純資産等

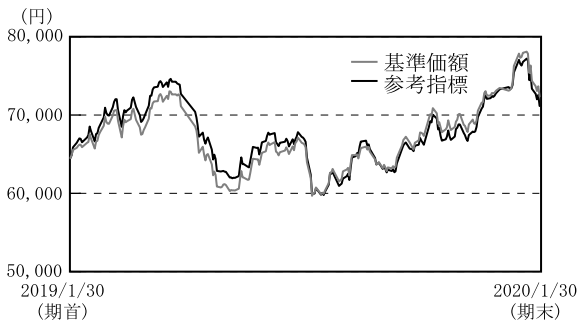
項目	第18期末 2020年1月30日
純資産総額	11,595,661,245円
受益権総口数	3,396,465,594口
1万口当たり基準価額	34,140円

(注) 期中における追加設定元本額は573,564,661円、一部解約元本額は585,548,337円です。

組入上位ファンドの概要①

◆チャイナマザーファンド（計算期間 2019年1月31日～2020年1月30日）

○基準価額の推移



(注) 参考指標の値は、期首（2019年1月30日）の値を基準価額と同一になるように指数化しています。

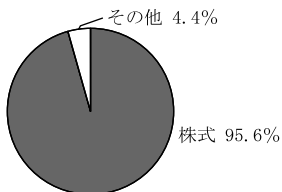
※参考指標はMSCIチャイナ10/40指数（円ベース）です。

○1万口当たりの費用明細

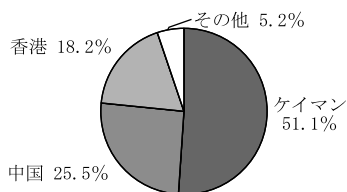
項目	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投資信託証券)	178円 (174) (4)	0.266% (0.260) (0.006)
(b) 有価証券取引税 (株 式) (投資信託証券)	143 (140) (3)	0.215 (0.210) (0.005)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	72 (7) (0)	0.108 (0.107) (0.000)
合計	393	0.589

- ・1万口当たりの費用明細は、チャイナマザーファンドの直近の決算期のものです。
- ・期中のチャイナマザーファンドの平均基準価額は66,848円です。
- ・各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しております。なお、費用項目の概要については、2ページをご参照ください。

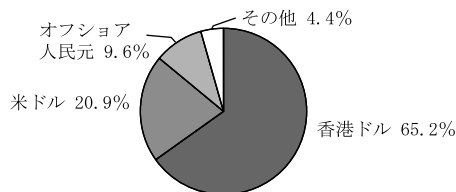
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



- ・組入比率は、チャイナマザーファンドの直近決算日現在のものです。
- ・配分はチャイナマザーファンドの純資産総額に対する比率です。
- ・国別配分は、国・地域別による配分です。
- ・キャッシュ部分については、「その他」に含めております。

○組入上位銘柄

(組入銘柄数：68)

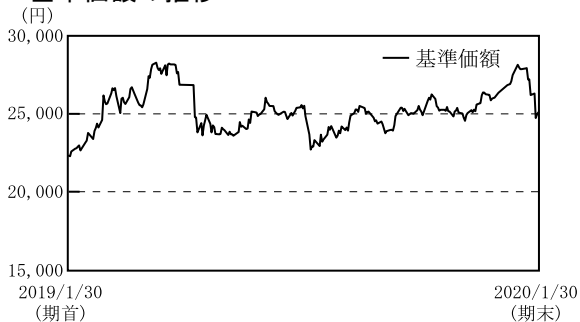
	銘柄名	業種	組入比率 (%)
1	アリババ・グループ・ホールディング (ALIBABA GROUP HOLDING)	ソフトウェア・サービス	9.8
2	騰訊控股 (TENCENT)	ソフトウェア・サービス	9.5
3	中国建設銀行 (CHINA CONSTRUCTION BANK)	銀行	4.3
4	新東方教育科技集団 (NEW ORIENTAL EDUCATION & TECHNOLOGY GROUP)	消費者サービス	4.1
5	中国平安保険(集団) (PING AN INSURANCE GROUP)	保険	3.7
6	華潤ビール (CHINA RESOURCES BEER)	食品・飲料・タバコ	3.5
7	美团点評 (MEITUAN DIANPING)	小売	3.2
8	中国移动 (CHINA MOBILE)	電気通信サービス	3.1
9	立訊精密 (LUXSHARE PRECISION INDUSTRY)	資本財	2.8
10	貴州茅台 (KWEICHOW MOUTAI)	食品・飲料・タバコ	2.5

- ・組入上位銘柄はチャイナマザーファンドの直近決算日現在のものです。投資家の利便性に資するため、銘柄の名寄せおよび業種等の編集を行っている場合があります。
- ・組入比率はチャイナマザーファンドの純資産総額に対する割合です。組入比率には、各銘柄のADR、GDR等を含みます。
- ・銘柄名は、報道等の表記を参考にHSBC投信が翻訳しており、発行体の公式名称やその和文訳と異なる場合があります。
- ・全銘柄に関する情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されております。

組入上位ファンドの概要②

◆中国A株マザーファンド (計算期間 2019年1月31日～2020年1月30日)

○基準価額の推移

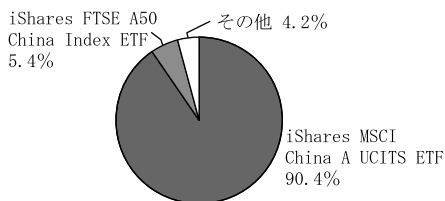


○1万口当たりの費用明細

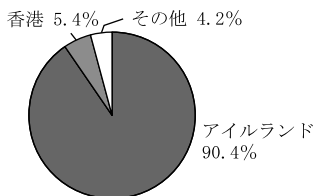
項目	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用) (その他)	722円 (722) (0)	2.888% (2.888) (0.000)
合計	722	2.888

- ・1万口当たりの費用明細は、中国A株マザーファンドの直近の決算期のもです。
- ・期中の中国A株マザーファンドの平均基準価額は25,007円です。
- ・各項目の費用は、中国A株マザーファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。
- ・各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しております。なお、費用項目の概要については、2ページをご参照ください。

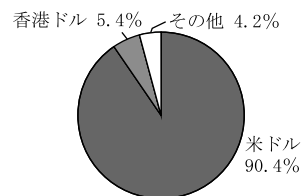
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



- ・組入比率は、中国A株マザーファンドの直近決算日現在のものです。
- ・配分は中国A株マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
- ・中国A株マザーファンドの投資先ファンドの内容については、12ページに記載しております。
- ・国別配分は、国・地域別による配分です。
- ・キャッシュ部分については、「その他」に含めております。

○組入ファンド

(組入ファンド数: 2)

ファンド名	組入比率 (%)
iShares MSCI China A UCITS ETF	90.4
iShares FTSE A50 China Index ETF	5.4

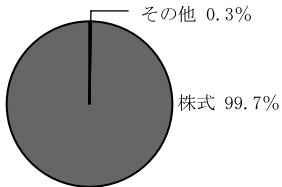
- ・中国A株マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

中国A株マザーファンドにおける主要組入ファンドの概要

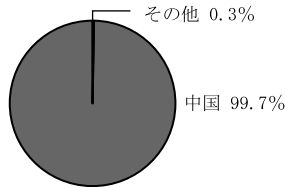
iShares MSCI China A UCITS ETF (計算期間 2018年6月1日～2019年5月31日)

※以下のデータは、監査済み資料として作成時現在で入手できる直近の計算期間に関する情報です。

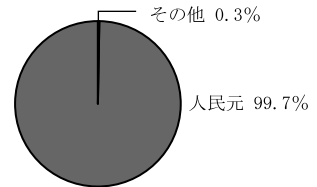
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

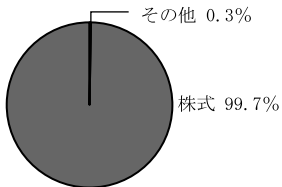


- ・上記は「iShares MSCI China A UCITS ETF」の決算日現在のものです。
- ・「iShares MSCI China A UCITS ETF」を含む全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。
- ・国別配分は、国・地域別による配分です。

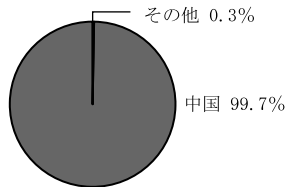
iShares FTSE A50 China Index ETF (計算期間 2018年1月1日～2018年12月31日)

※以下のデータは、監査済み資料として作成時現在で入手できる直近の計算期間に関する情報です。

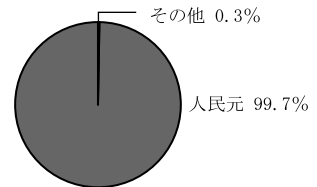
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



- ・上記は「iShares FTSE A50 China Index ETF」の決算日現在のものです。
- ・「iShares FTSE A50 China Index ETF」を含む全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。
- ・国別配分は、国・地域別による配分です。

◆指数に関して◆

<「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について>

▶東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利および東証株価指数（TOPIX）の商標または標章に関するすべての権利は、株式会社東京証券取引所が有しています。なお、当ファンドは、株式会社東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、株式会社東京証券取引所は、当ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

▶MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）

▶MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCIコクサイ・インデックス、MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc. が公表しているインデックスで、その著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

▶NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

▶FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）

FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

▶JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円換算ベース）

JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。